



La Biennale di Venezia

17. Mostra
Internazionale
di Architettura
Eventi Collaterali

「ヴェネチア・ビエンナーレ」第17回国際建築展のコラテラルイベント Young Talent Architecture Award 2020 (若き建築家のための建築賞2020) 展示会・表彰式・討論会

Fundació Mies van der Rohe（ミース・ファン・デル・ローエ財団）は、クリエイティブ・ヨーロッパ、欧州建築家評議会（Architect's Council of Europe、ACE）、欧州建築教育協会（EAAE）と共同で、「ヴェネチア・ビエンナーレ」が主催し、ハシム・サルキスが「How Will We Live Together?」のタイトルの下にキュレーションを手がける「第17回国際建築展」のコラテラル・イベントの一つとして「Young Talent Architecture Award (YTAA) 2020」の展示会が開催されることを誇りに思います。

「The Young Talent Architecture Award (YTAA)」は、ヨーロッパの建築・都市計画・景観設計に関連する教育機関の最高の卒業制作作品を一堂に集めます。今年は、グローバルな交流を促進し、ヨーロッパの建築教育の競争力と質を刺激するために、ブラジル、チリ、メキシコの3カ国の教育機関が招待されます。そして今回初めて、アジアにおけるEUの戦略的パートナーである日本、中国、インド、韓国の4か国と共同で、独立版が企画されます。最終的には、YTAAは、現在関与している3つの大陸間で必要とされる討論および協力を奨励しています。

YTAAは、Fundació Mies van der Rohe（ミース・ファン・デル・ローエ財団）が、欧州建築教育協会（EAAE）と欧州建築家評議会（ACE-CAE）の協力のもと、EUのプログラム「クリエイティブ・ヨーロッパ」の支援を受け、World Architects（ワールド・アーキテクト）が設立パートナー、ヨーロッパ文化センター（ECC）がヴェネツィアのパートナー、ユング・ヤンセン・リージェントがスポンサーとなり、USMの支援を受けて開催されています。

コラテラルイベントでは、カンナレージョのパラッツォ・モーラで開催される総合展示会で、YTAA2020のファイナリスト12名と受賞者4名、アジア版YTAA2020のファイナリスト9名と受賞者3名を含むYTAA2020の作品のデザインを紹介します。また、卒業制作の説明には、画像や図面とともに、動画も使用されます。展示期間は2020年8月29日から11月29日まで。

第17回「ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展」の枠組みの中で、YTAAの受賞者は、2020年9月22日にヴェネチアで開催される授賞式で表彰されます。式典では、ハシム・サルキスが提起する「How will we live together?（どうやって共に生きるか）」という問いに

関連して、YTAAの結果から浮かび上がってくる主な課題についての討議も行われます。討論会は、受賞者、審査員、その他のゲストを交えて行われます。

本年度第3回目となる「Young Talent Architecture Award」では、異なる114都市とヨーロッパ33か国+ゲスト国として参加しているブラジル、チリ、メキシコの138校（建築、都市計画、景観設計）から478名の学生が383作品の卒業制作を発表しています（2018年は334作品）。

今回の第1回アジア版「Young Talent Architecture Award 2020」では、アジアにおけるEUの戦略的パートナーである4か国（日本、中国、インド、韓国）を迎えて、43都市、64校190名の学生が135作品の卒業制作を発表しています。

YTAAの審査員は、建築や建築評論の分野における様々な教育機関や動向を代表する5人の著名な専門家で構成されています。

審査委員長：マルティエーネ・デ・マースニア（**Martine de Maeseneer**）→ルーヴァン・カトリック大学建築学部国際問題副学部長(ベルギー、ブリュッセル)。

オレグ・ドロズドフ（**Oleg Drozdov**）→drozdov&partners、ハリコフ建築学校の共同創業者（ウクライナ、ハリコフ）。

ジュリエット・リーチ（**Juliet Leach**）→英国王立建築家協会（RIBA）マーケティング部長（イギリス、ロンドン）。

ロザリオ・タレビ（**Rosario Talevi**）→Making Futures Bauhaus+キュレーター、ベルリン芸術大学准研究員（ドイツ、ベルリン）。

ベット・カプデフェロ（**Bet Capdeferro**）→bosch.capdeferro 建築家、2011年EUミース賞新興建築家賞受賞（スペイン、ジローナ）。

YTAA 2020のアジア版の審査員も同様に、参加国の建築や建築評論の分野における様々な教育機関や動向を代表する5人の著名な専門家で構成されています。

審査委員長：貝島桃代→アトリエ・ワン共同代表（日本、東京）

チョ・ミンスク→マス・スタディーズ創設者（韓国、ソウル）

チトラ・ヴィシュワナート（**Chitra Vishwanath**）→BIOME 社長兼代表建築家（インド、バンガロール）

李翔寧→同済大学建築都市計画学院副院長（中国、上海）

エデュアルド・ケーゲル（**Eduard Kögel**）→ABE ジャーナル科学委員会建築委員、清華大学（北京）中国建築史ジャーナル諮問委員会委員（ベルリン、ドイツ） Since 2006, curator the Chinese branch of World-Architects.

YTAA は、このような学生たちの初期段階の育成に関心を持ち、プロの世界に飛び込むその才能を応援していきたいという思いから生まれたものです。2016 年および 2018 年の YTAA 受賞者は、現在、世界各地の建築事務所、大学、または自身のスタジオでデザイン、研究、建設の分野で活躍しています。デザインはすべて、YTAA の作品の一部としてアーカイブに保存され、ytaaaward.com で検索できます。

問い合わせ先

Fundació Mies van der Rohe - プレスオフィス
Miriam Giordano / **Labóh**
e-mail: press@miesbcn.com
Tel.: +34 933 192 664 / +34 606 602 230

YTAAに関する詳しい情報は:

<https://www.ytaaaward.com>
www.eumiesaward.com
<http://ec.europa.eu/creative-europe>
<http://www.eaae.be>
<https://www.ace-cae.eu>
<https://www.world-architects.com>

ソーシャルメディア :

@YTAAward (Facebook, Twitter, Instagram)
#YTAAward #YTAAward2020 #YTAANominees
@EUMiesAward (Facebook, Twitter, Instagram)
@europe_creative (Twitter)
@CreativeEuropeEU (Facebook)
#creativeeurope (Instagram)